



令和5年8月28日
九州地方整備局

公共建築の将来を担う発注者が、自らBIMを学びます ～受注者とともに、営繕事業の生産性向上を！～

国土交通省では、インフラ DX の推進、建設業の働き方改革に資する取組として、直轄営繕事業の設計段階や施工段階で BIM を導入し、受注者が関係者間の円滑な合意形成や手戻り防止等に活用することで、個々の事業での生産性向上、建築分野全般への普及拡大に貢献できるよう取り組んでいます。

そのためにも、発注者自らも BIM モデルを直接操作し、BIM の仕組みを適切に理解することで、今後、各事業での BIM 活用にあたり、より一層の生産性向上を実現するため、発注者として適切に対応できると考えています。

九州地方整備局では、令和元年度から隔年で、公共建築分野の発注者を対象に BIM モデルの操作演習を交えた研修を開催していますが、今回も、国や地方公共団体に営繕事業を担当する若手職員を対象に、BIM の概念、機能、活用方法を習得・理解することを目標として研修を行います。

※研修を取材いただくことが可能です（事前の申し込みがなくても取材可能です）。

1. 内 容 研修状況（BIM 操作等）の撮影、講師・研修生へのインタビュー
2. 開催場所 九州地方整備局 九州技術事務所 研修棟2階 OALーム
福岡県久留米市高野1-3-1
3. 取材日時 令和5年9月5日（火）16：45～（1時間程度）
9月6日（水）16：45～（1時間程度）

※研修の概要、全体スケジュールは別添をご参照下さい。

※両日とも、OALームの隣接部屋で研修内容の説明を行い

（説明者：営繕部 官庁施設管理官 浅野）、その後、研修状況をみながら、研修室内での撮影、取材等を実施します。

【問い合わせ・取材申し込み先】

九州地方整備局 営繕部 官庁施設管理官 浅野 智（あさの さとし）

TEL : 092-476-3537（ダイヤルイン）

e-mail : asano-s87aa@mlit.go.jp

公共建築
発注者向け

BIM基礎研修

九州地方
整備局

令和5年 8/30 (水) 【オンライン】 , 9/4 (月) ~7 (木) 【集合研修】

- 場所：国土交通省 九州地方整備局 九州技術事務所 研修所（福岡県久留米市高野1-3-1）
- 対象：国・地方公共団体で、営繕事業を担当する若手職員（約30名）



この研修は、公共建築事業の受注者の皆様がより一層の生産性向上を実現できるよう、発注者としてBIMの仕組みを適切に理解し対応できることを目指して開催しています。

<講師：(株)梓設計、グラフィソフトジャパン(株)、工学院大学 建築学部 岩村教授、オートデスク(株) ほか>

8/30

BIM

BIM概論、BIMの基本概念

- ・ BIM推進・加速化に向けた取組、活用事例など、国内外の最新動向を理解
- ・ オブジェクト、ワークフロー、業務仕様、詳細度など、基本概念を習得

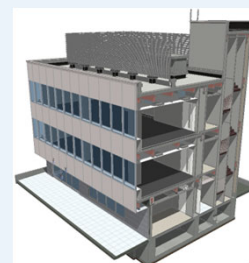
<講師：(株) KOVALENS、H design assist、グラフィソフトジャパン(株)>

9/4



Archicad基本操作、BIMモデル活用

- ・ 簡易なBIMモデルの作成を通じて、壁や柱、梁の配置方法など、オブジェクトの基本操作を習得
- ・ BIMモデルから図面を生成し、編集する流れを理解
- ・ 設計⇒施工⇒維持管理の一貫したBIMモデル活用を想定し、閲覧や印刷、情報の取出しや組込み、データ引継ぎ、干渉チェックなどの操作方法を理解しながら、発注者の立場から、今後のBIM活用方策を意見交換

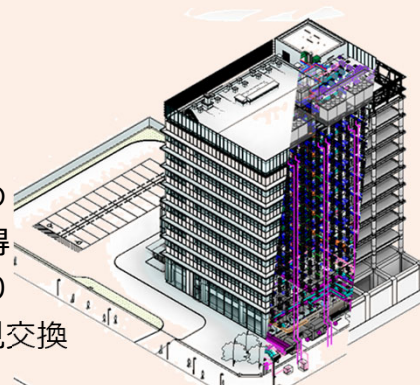


9/5



Revit基本操作、BIMモデル活用

- ・ 簡易なBIMモデルの作成を通じて基本操作を体感し、BIMの基本概念をより詳しく習得
- ・ 詳細BIMモデルのサンプルにより、機器部材の仕様・数量・単価など、情報の確認方法を習得
- ・ 講義や演習を踏まえ、今後の事業発注にあたりBIM活用推進に向けた業務仕様のあり方を意見交換



9/6



9/7

<使用ソフトウェア>

Graphisoft Archicad ® <https://www.graphisoft.co.jp/archicad/>
Autodesk Revit ® <http://bim-design.com/>